［広報］

# さめがわ

4
April 2017
第756号
平成29年4月1日発行
（毎月1日発行）

Public Relations SAMEGAWA



■特集1
**平成29年度当初予算**

■特集2
**緑のふるさと協力隊の鮫川体験記**
**「さめくら便り」最終回**

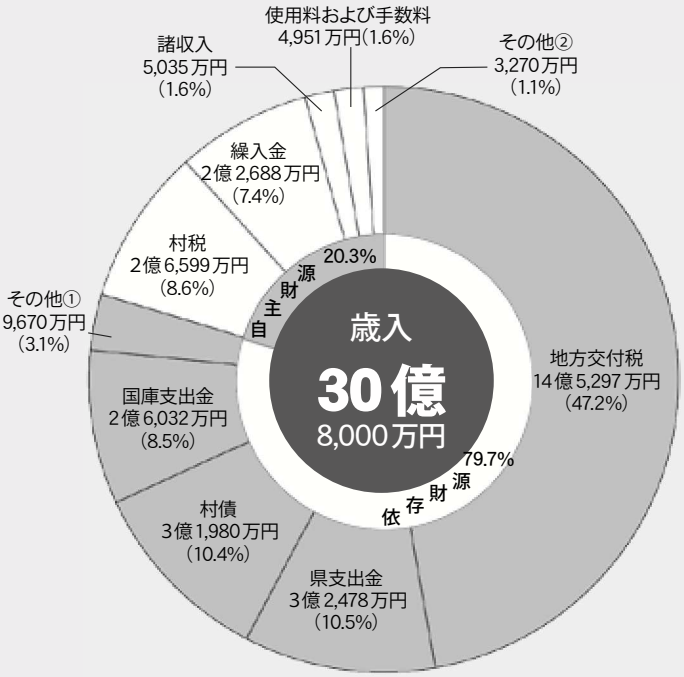
## 門出のとき

鮫川中卒業式後、在校生に見送られる卒業生

# 平成29年度 当初予算

平成29年度の村づくりが始まりました。一般会計の当初予算は、28年度に比べ1億5000万円（5・1％）増の30億8000万円となりました。29年度は第4次村振興計画の3年目を迎え、基本構想の「つながりで支え輝く村づくり」の実現に向けて各種事業を行うとともに、東日本大震災からの復興を着実に進め、元気の出る村づくりを進めていきます。

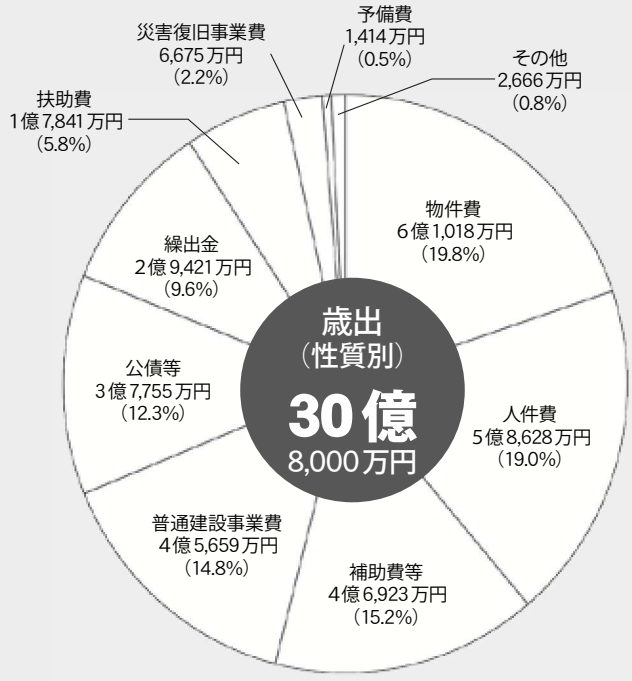
## 歳入




# 8,000万円

前年度比 5.1%増

## 歳出




**【用語解説・歳入関連】**

■**自主財源**＝村税（村民税や固定資産税など）や使用料（保育料や住宅使用料など）、財産収入、寄附金など村が自分の手で確保できるお金■**依存財源**＝地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方債など国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てられるお金■**地方交付税**＝すべての自治体が一定水準で行政サービスを提供できるように国から配分されるお金。普通交付税と特別交付税の2つからなる■**繰入金**＝各種基金から繰り入れるお金■**村債（地方債）**＝道路改良、住宅建設、水道整備などの事業を行うために長期間借り入れるお金

**【用語解説・歳出関連】**

■**物件費**＝委託料や消耗品、備品の購入、臨時職員の賃金などに使うお金■**人件費**

## ■会計別予算の状況

| 会計別 | 予算額 | 対前年度比 | 伸び率(%) |
|---|---|---|---|
| 一般会計 | 30億8,000万円 | 1億5,000万円 | 5.1 |
| 特別会計 | 13億6,958万円 | △2,072万円 | △1.5 |
| 国民健康保険事業勘定 | 5億4,125万円 | 2,854万円 | 5.6 |
| 国民健康保険直診勘定 | 6,550万円 | △634万円 | △8.8 |
| 簡易水道事業 | 1億1,520万円 | △4,500万円 | △28.1 |
| 村営バス事業 | 780万円 | 8万円 | 1.0 |
| 集落排水事業 | 3,276万円 | △56万円 | △1.7 |
| 介護保険 | 4億5,813万円 | 865万円 | 1.9 |
| 交流施設 | 1,170万円 | △210万円 | △15.2 |
| 学校給食センター | 1億88万円 | △503万円 | △4.7 |
| 後期高齢者医療 | 3,636万円 | 104万円 | 2.9 |
| 予算総額 | 44億4,958万円 | 1億2,928万円 | 3.0 |

## ■目的別歳出予算の状況(一般会計)

| 区分 | 予算額 | 構成比(%) | 対前年度比 | 伸び率(%) |
|---|---|---|---|---|
| 民生費 | 6億775万円 | 19.7 | 3,203万円 | 5.6 |
| 総務費 | 4億3,743万円 | 14.2 | △781万円 | △1.8 |
| 農林水産業費 | 4億358万円 | 13.1 | △3,558万円 | △8.1 |
| 公債費 | 3億7,755万円 | 12.2 | △303万円 | △0.8 |
| 土木費 | 3億7,494万円 | 12.2 | 1億7,637万円 | 88.8 |
| 衛生費 | 3億692万円 | 10.0 | △5,096万円 | △14.2 |
| 教育費 | 2億6,178万円 | 8.5 | △3,325万円 | △11.3 |
| 消防費 | 1億1,753万円 | 3.8 | △1,344万円 | △10.3 |
| 災害復旧費 | 6,680万円 | 2.2 | 6,655万円 | ＊ |
| その他 | 1億2,572万円 | 4.1 | 1,912万円 | 17.9 |
| 計 | 30億8,000万円 | 100.0 | △1億5,000万円 | 5.1 |

※その他＝議会費、労働費、商工費、予備費

## ■性質別歳出予算の状況(一般会計)

| 区分 | 予算額 | 構成比(%) | 対前年度比 | 伸び率(%) |
|---|---|---|---|---|
| 物件費 | 6億1,018万円 | 19.8 | 1,491万円 | 2.5 |
| 人件費 | 5億8,628万円 | 19.0 | △2,899万円 | △4.7 |
| 補助費等 | 4億6,923万円 | 15.2 | △4,562万円 | △8.9 |
| 普通建設事業費 | 4億5,659万円 | 14.8 | 1億5,225万円 | 50.0 |
| 公債金 | 3億7,755万円 | 12.3 | △303万円 | △0.8 |
| 繰出金 | 2億9,421万円 | 9.6 | △1,028万円 | △3.4 |
| 扶助費 | 1億7,841万円 | 5.8 | 10万円 | 0.1 |
| 災害復旧事業費 | 6,675万円 | 2.2 | 6,650万円 | ＊ |
| その他 | 4,080万円 | 1.3 | 416万円 | 11.4 |
| 計 | 30億8,000万円 | 100.0 | △1億5,000万円 | 5.1 |

※その他＝維持補修費、積立金、貸付金、予備費

**村民1人当たりに使われるお金は853,423円です。**
**(前年度比72,506円増です)**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 民生費 | 168,399円(14,956円増) | 衛生費 | 85,042円(10,341円減) |
| 総務費 | 121,204円(2,537円増) | 教育費 | 72,535円(6,099円減) |
| 農林水産業費 | 111,827円(5,221円減) | 消防費 | 32,566円(2,341円減) |
| 公債費 | 104,614円(3,180円増) | 災害復旧事業費 | 18,510円(18,444円増) |
| 土木費 | 103,892円(50,967円増) | その他 | 34,834円(6,424円増) |

※一般会計のみ。H29.3.1現在の人口3,609人で計算

歳入は、「自主財源」と「依存財源」に分けられます。

自主財源は、村税をはじめ村が自主的に収入できるお金で、依存財源は国や県から交付されるお金や借金をいいます。自主財源が多いほど、村の運営は安定し、独自性を保つことができます。

今年度の歳入予算のうち自主財源は、村税や分担金、使用料が前年度より増加したことにより、1,534万円増加しています。

依存財源は、地方交付税が減少したものの、国庫および県支出金が増加したことなどにより、前年度に比べて1億3,466万円増加しています。

# 一般会計 総額30億

歳出のうち目的別でみると、対前年比で最も増加したのは災害復旧費で、28年8月に発生した台風9号の災害復旧工事によるものです。次に増加したのは土木費(88.8%増)で、村道などの維持補修事業や定住促進住宅整備事業によるものです。

一方、最も減少したのは衛生費(14.2%減)で、教育費(11.3%減)、消防費(10.3%減)と続きます。

また、性質別でみると対前年比で最も増加したのは普通建設事業費(50.0%増)で、人件費は多少減少し、物件費は前年度と同程度となりました。

Ⅱ職員の給料や手当、社会保険料、議員や各種委員の報酬などに使うお金■**普通建設事業費**Ⅱ道路や橋りょう、各種施設などの建設事業に使うお金■**補助費等**Ⅱ各種団体への補助金、村が加盟する団体などの負担金に使うお金■**公債費**Ⅱ村債の元利償還金■**繰出金**Ⅱ一般会計から特別会計へ繰り出すお金■**扶助費**Ⅱ高齢者や障がい者などの支援、子どもや妊産婦の医療費などに使うお金

# お金の使いみち



舘山公園の草刈りボランティア

## 【農林水産業費】　4億358万円

農林業の振興や農林道の整備などのため

| | |
|---|---|
| ○中山間地域等直接支払制度事業 | 9,453万円 |
| ○ふくしま森林再生事業 | 8,000万円 |
| ○大豆振興対策事業 | 2,118万円 |
| ○米の全袋検査推進事業 | 1,596万円 |
| ○多面的機能支払交付金事業 | 1,968万円 |



こどもセンターお別れ会

## 【民生費】　6億775万円

高齢者、子どもや障がい者などの福祉のため

| | |
|---|---|
| ○こどもセンター運営費 | 1億4,125万円 |
| ○障がい者福祉事業 | 9,312万円 |
| ○児童手当給付事業 | 5,375万円 |
| ○高齢者福祉事業 | 1,265万円 |
| ○敬老祝金支給・敬老会開催事業 | 599万円 |



消防車両による分列行進（消防団出初め式）

## 【消防費】　1億1,753万円

消防施設の整備や消防団活動のため

| | |
|---|---|
| ○広域常備消防運営費 | 7,428万円 |
| ○消防団活動事業 | 1,785万円 |
| ○防災行政無線施設管理業務 | 851万円 |
| ○小型動力ポンプ積載車整備事業 | 594万円 |
| ○消防施設整備事業 | 763万円 |



春季大運動会（鮫川小）

## 【教育費】　2億6,178万円

学校教育や生涯学習、体育振興などのため

| | |
|---|---|
| ○小学校教育活動事業 | 1,088万円 |
| ○中学校教育振興事業 | 1,344万円 |
| ○スクールバス購入費（更新） | 1,652万円 |
| ○高校通学支援金補助事業 | 1,164万円 |
| ○幼稚園運営費 | 2,278万円 |



6～7カ月児健康相談

## 【衛生費】　3億692万円

保健事業や予防接種、環境衛生などのため

| | |
|---|---|
| ○東白衛生組合・斎苑運営費 | 1億698万円 |
| ○住民健康診査・がん健診事業 | 1,381万円 |
| ○乳幼児・妊産婦医療費助成事業 | 1,456万円 |
| ○予防接種事業 | 955万円 |
| ○浄化槽設置整備事業 | 363万円 |



官代地区に建設された携帯電話電波塔

## 【総務費】　4億3,743万円

選挙、戸籍、徴税、広報紙発行などのため

| | |
|---|---|
| ○携帯電話等エリア整備事業 | 6,193万円 |
| ○行政区振興事業 | 1,505万円 |
| ○生活バス路線運行事業 | 1,504万円 |
| ○光ファイバケーブル維持管理事業 | 1,175万円 |
| ○交通・防犯対策事業 | 347万円 |



議会制などを学んだこども模擬議会

## 【その他】　5億7,007万円

議会の運営や商工業の振興などのため

| | |
|---|---|
| ○議会活動費 | 3,651万円 |
| ○商工業振興事業 | 1,400万円 |
| ○観光推進事業 | 506万円 |
| ○鹿角平観光牧場指定管理運営業務 | 235万円 |
| ○公債費償還 | 3億7,755万円 |



舗装し直された新宿古殿線

## 【土木費】　3億7,494万円

道路や住宅を整備、維持するため

| | |
|---|---|
| ○村道舗装補修事業 | 1億6,637万円 |
| ○村道維持事業 | 3,604万円 |
| ○道路環境美化事業 | 1,035万円 |
| ○橋りょう点検業務 | 700万円 |
| ○定住促進住宅整備事業 | 1億1,000万円 |

嬉しい 楽しい 大好き

緑のふるさと協力隊・三登百合子さんの鮫川体験記［最終回］

# さめくら便り

～1年間の鮫川での暮らしをつづります～

## とにかく動いた1年間

昨年4月に鮫川村に来て、さまざまな人の力を借りながら活動してきました。大学を休学して緑のふるさと協力隊に参加し、初めての東北、福島にドキドキしていたことが昨日のことのようです。自分なりに考えた緑のふるさと協力隊の役割は、とにかく動くこと。村の人たちと関わっていく中で、新鮮な気持ちで村の良いところや課題などを見つけたり、それらを伝えることで村の人たちに新しい発見や考えてもらう機会をつくったりすることが役割の一つなのではないかと思っています。村の人にとっての当たり前が私にとっては新鮮、でも妙にしっくりくる―そんな毎日でした。

## 私の目に映った鮫川村

### ■農業を支える長年生きてきた「手」

機械を使った大掛かりな仕事を見たと思えば、じゅうねんの収獲や選別のような手作業を見て、そのギャップに驚きました。全て機械ではなく人の手による仕事もあることに安心しました。

私が受けてきた教育では日本の農業は自給率が低い、担い手不足など悲観的なイメージしか植え付けられていなかった気がします。1年で全てを理解することはできませんが、村で見たり経験したりしたことを基に、農業は大変だけど面白い仕事であることを伝えたいです。



ヘタをつけたままとるのが難しかったミニトマト収穫

### ■幸齢な「じっち」「ばっぱ」

村のおじいちゃんおばあちゃんは腰が曲がっても働いています。「農家は一生涯の仕事」と笑う人、畑を守るためにやっている人、家族に野菜を送ることを楽しみにやっている人など、負担に感じず生きがいとしている姿が印象的でした。また、外へ出てお茶飲みをして笑う姿を見ると「高齢」ではなく幸せに年を取っている「幸齢」だなと思いました。

### ■季節と一緒に暮らす

その季節にしか食べられないものを食べ、暑さや寒さを利用して暮らしていると感じました。柿、大根や凍み餅がぶら下がっている軒先が面白かったです。

### ■おすそわけとおもてなし

お礼に何かを持って行っても、それ以上の物をもらい「あれ？何しに来たんだっけ？」と思うことがよくありました。




富田地区の八朔祭りで若葉のふるさと協力隊を受け入れました

村の人が野菜のおすそわけをしている姿に、自分で物を生み出す人は、物々交換ができるのだと感じました。

## 大きく成長できた心

**■物事の根本や背景に関心をもつように**

今までの私はただ受け身で知識や情報を得ていましたが、この1年で少し「考える」ようになりました。疑問を人生の先輩である村の人たちにぶつけている時間が私にとって一番贅沢な時間でした。

**■寄り道をしてもいいと思えるように**

今は分からなくても、どんな寄り道にも必ず意味があると考えられるようになりました。

**■季節を感じて心が動くように**

今までは季節の移り変わりを気温の変化だけで感じることが多かったのですが、自然豊かな村で過ごしていると景色が変わっていくことに気付きました。野菜の旬も分かるようになりました。

また、生み出す現場を見る機会が増え、生かされているのだと実感しました。「自給力＝持久力」と感じました。自給できることは鮫川村の強みであり、生み出すことができる限り村は長く強く生きていくのだと思います。

**■教員になりたい理由が明確に**

農業に引かれたのは素直に生きることや人の営みにつながっているからであり、教員を目指すのは生きるための人の素地を培う教育に関わりたいからなのではないかと気付くことができました。便利になり、農と人の暮らしの関係が見えにくくなっていく中でも、古きよきものを伝え、生きるとはどういうことかを子どもたちと一緒に考えながら成長できるような教員になりたいと思います。

1年間、本当にお世話になりました。また帰って来るときはよろしくお願いします。









**1**_児放課後児童クラブの子どもたちとも仲良くなれました
**2**_鮫川村に来て初めて生で見た田植え
**3**_落合地区でじゅうねんの刈り取り作業を手伝いました




**三登百合子さん**
第23期緑のふるさと協力隊
（22）広島県広島市出身

# 役場組織が変わります

村は、効果的・効率的な組織を目指し、村民皆さんの行政ニーズに適切に対応するため、機構改革を行いました。

これに伴い、4月3日㈪から業務の担当係や直通電話番号が一部変更になります。各課の電話番号については、4月3日に全戸配布する「鮫川村役場電話番号表」をご覧いただくか、本紙16ページ「情報BOX」で確認してください。また、各課の担当業務や人事については、広報さめがわ5月号でお知らせします。

業務や課名が変わるのは、左記の課です。左記以外の課室局は現行通りとなります。役場にお越しの際、不明な点などがありましたら、気軽に声をかけください。※農林商工課および農業委員会は庁舎2階になります。農業技術支援センターではありませんので、注意してください。

問 村総務課総務係☎㊾3111

## ■主な変更点

**総務課☎㊾3111(庁舎1階)**
統計、高度情報化、村営バスなどを担当する企画情報係が新設されます。

**農林商工課☎㊾3113(庁舎2階)**
企画調整課と農林課が統合し、農林商工課に課名が変わります。これまでの農林課業務に、都市交流やグリーンツーリズムなどが新たに加わります。また商工業振興、観光や消費者行政などを担当する商工観光係が加わります。

**地域整備課☎㊾3114(庁舎2階)**
空き家対策、再生可能エネルギーに関する業務が加わります。

# 鮫川村地域おこし協力隊 2人が任期を終える

3月31日付で髙野大助さん(広島県福山市出身)、本郷寛倫さん(本村西山出身)の2人が鮫川村地域おこし協力隊としての任務を終えました。2人はこれまで、経験や個性を生かし、地域活性化のために活動をしてきました。

髙野さんは、3年間、農産物加工・直売所「手・まめ・館」を中心に活動しました。「みそカステラ」や「おとうふプリン」などの特産品開発、製造や販売などに取り組みました。

また、本郷さんは、都市交流、農家民宿や空き家対策などに取り組み、東京都北区での物販や村内の空き家調査、農家民宿連絡協議会を通じて農家民宿間の調整役を担ってきました。

今後は、それぞれが別の道に進みます。また今年度は、新たに1人を地域おこし協力隊として委嘱する予定です。

問 村農林商工課農政係☎㊾31 13

## 地域おこし協力隊の任期を終えて



髙野大助(だいすけ)さん

鮫川村の3年間はあっという間でしたが、地域おこし協力隊の活動を通して、たくさんの思い出をつくることができました。

まめで達者な鮫川村に心から感謝しています。そして、いつも温かく接してくれた村民の皆さま、本当にありがとうございました。



本郷寛倫(ひろのり)さん

村内の方々に温かく支えられ、励まされて、無事に任期を終えることができました。活動を通して、地域とのつながりや協力関係の大切さを深く知ることができ、ここでの気づきや学びは私にとって大きな財産となりました。短い期間ではありましたが、本当にお世話になりました。

## 教育長コラム

以前、ある幼稚園の園長をしていたときの話です。
「お家にはどんな人がいるの?」
私の問いに対する1人の園児の答えが忘れられません。
「私は○○子お母さんの子どもです。お父さんとお母さん、それにお姉ちゃんは、私の大事な家族です」
とても明るく元気に話してくれました。
その園児は既にお母さんになっていました。お母さんに似た子どもの顔立ちや表情を見て、昔にタイムスリップしたようでした。少しの出会いで、その子の特長を知ることができました。
忙しい毎日の生活で疲れている親であっても子どもに寄せるやさしい笑顔や正しい言葉づかいは、感受性豊かな幼児には心の安定につながっていたのです。
世間を騒がす人々は、このように穏やかな子ども時代が少なかったのではないかと心配になります。

**奥貫　洋**

## ぼく・わたしの夢　＜第23回＞　鮫川小6年生



小松レイさん

### バレーボールで活躍したい

昨年からバレーボールをしています。ポジションはレフトです。チームの仲間とボールをつないでいくところが楽しいです。春高に出て、プロになって活躍したいです。練習の中でもレシーブ練習が苦しいけれど、楽しく感じます。オーバーハンドパスが苦手なので、意識して練習をしています。目標はオーバーを上手にあげれるようになることです。

### 建築家になりたい

将来は建築家になりたいです。家を建てて人を幸せにできるところがすごいと思います。ママやおばあちゃんのために、希望する家を建てて親孝行をしたいです。建築家になるために、算数の勉強を頑張っています。苦手な社会は、歴史を頑張りたいです。6年生として下級生をまとめたり、あいさつをしっかりしてお手本を示したいです。



八木史奈（ふみな）さん

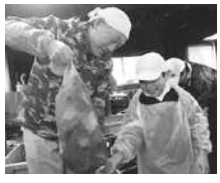
## 学校だより（150）

青生野小学校編

### 伝統文化に触れる紙すき体験活動（森林環境学習）

2月6日、齋須寛一さんの指導で、鮫川和紙の紙すき体験活動を行いました。
はじめに、トロロアオイの粘液に触れ、その粘り気と不思議な感触に「ワーッ」と歓声が上がりました。次に葉書をすきました。1枚1枚丁寧に重ね、一人3枚ずつ葉書をすきました。数日後に届けられた葉書は、とても丈夫で温かみを感じました。子どもたちは、葉書を使って手紙を出したいと張り切っていました。今回の体験活動は、鮫川の伝統を知り、その伝統を守る人の思いに触れ、ふるさとの良さを感じとる良い機会となりました。





### 横田小とのTV会議ビブリオバトル（ICT交流学習）

2月20日、TV会議を活用して金山町立横田小の皆さんと交流会を行いました。今回は、お気に入りの本を紹介し、魅力を伝え合う「ビブリオバトル」を行いました。選んだ本の良さをアピールし、一番気に入った本に投票しました。結果、青生野小1・2年生と横田小6年生の紹介した本が同数1位に選ばれました。バトル後は「緊張したけど、うまく伝えられてよかった」「楽しかったので、またやりたい」など感想を述べていました。お互いに本を紹介し合うことで、読書の幅を広げ、交流する楽しさを感じることができました。

（文・写真／青生野小学校）





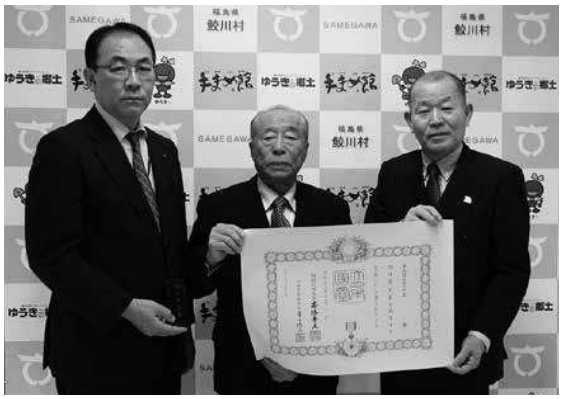

新酒を片手に乾杯をする関係者

## 新酒の味や香りを確かめる
### 新酒「鮫川21」「鮫川まなむすめ」をお披露目

純米吟醸「鮫川21」「鮫川まなむすめ」のお披露目会は3月16日、村農産物加工・直売所「手・まめ・館」で行われました。西山成苗組合（高野博光組合長）が土づくり、無農薬無化学肥料にこだわって幻の米「農林21号」を栽培し、大谷忠吉本店（白河市）が仕込みました。今年は酒造り21年目を記念し、酒米「まなむすめ」で造った「鮫川まなむすめ」も披露されました。完成した新酒を味わった参加者は、出来栄えに満足していました。

## 森康氏に旭日単光章
### 長年にわたる村議会議員の功績が認められる

元村議会議員の森康氏＝遠ヶ竜＝が旭日単光章を受章しました。伝達式は2月27日、役場村長室で行われ、小檜山県南地方振興局長から勲章と勲記が手渡されました。森氏は、昭和58年から5期20年にわたり村議会議員を務め、うち副議長を2期務めました。受章について「身に余る光栄。地域の皆さんのご支持の賜。この章に恥じぬよう、最後まで頑張りたい」と述べました。森氏の意向で祝賀会は行わず、村奨学基金に100万円が寄付されました。



大樂村長と勲章を手にする森康氏(写真中央)


知事賀寿を手渡される本多清一氏

## 本多清一氏の賀寿を祝う
### 大正６年生まれ満１００歳を迎える

大正6年2月生まれで満100歳を迎えた本多清一さんに2月20日、特別養護老人ホームさめがわにおいて長寿を祝う賀寿および記念品などの贈呈が行われました。鈴木栄子県南保健福祉事務所健康福祉部主幹兼副部長から知事賀寿と記念品が手渡され、続いて大樂村長から賀寿、祝金や花束が贈られました。清一さんは、涙を浮かべながら「長いこと、たくさんの人のお世話になりました」と感謝の気持ちを述べました。

## 清水国明氏に連合会長表彰
### 長年にわたる主任児童員の功績が認められる

長年にわたり民生委員および児童委員として社会福祉の増進に貢献したとして、清水国明氏＝葉貫＝が全国民生委員児童委員連合会長表彰を受けました。伝達式は3月23日に公民館で行われ、大樂村長から賞状が手渡されました。清水氏は6期18年にわたり主任児童員を務めました。清水氏は「長年、やらせてもらい村の人と親しくなれました。村の人たちに成長させてもらったと感謝しています」と受賞の喜びを述べました。



受賞を喜ぶ清水国明さん

## 思い出深い学び舎を巣立つ
### 村内小・中学校で卒業証書授与式

村内小・中学校の卒業証書授与式は、鮫川中学校が3月13日、鮫川小・青生野小学校が同月23日に各校体育館で行われました。

このうち鮫川中では33人の生徒が晴れて卒業の日を迎えました。小林敏史校長が卒業生一人一人に卒業証書を手渡し、式辞を述べました。大樂村長、星村議会議長、星徹ＰＴＡ会長の祝辞に続いて在校生代表の舟木花さんが送辞。卒業生代表の我妻美空さんが「夢に向かって羽ばたいていきます」と、今後の活躍を誓いました。卒業生は、先生、在校生や家族への感謝の気持ちと、思い出で胸がいっぱいになり、目に涙を浮かべていました。

また、鮫川小（芳賀なおみ校長）では33人が、青生野小（藤田篤校長）では3人が先生や在校生との別れを惜しみつつ、思い出深い学び舎を巣立ちました。



1


2


3

1_目頭を押さえながら退場する卒業生（鮫川中）／2_卒業証書を受ける卒業生（青生野小）／3_恩師や在校生に歌を送る卒業生（鮫川小）


水野校長から卒業証書を手渡される卒業生

## 感謝の気持ちを胸に旅立つ
### 県立修明高校鮫川校卒業証書授与式

県立修明鮫川校の卒業証書授与式は3月1日、同校体育館で行われ、18人が学び舎を巣立ちました。式では、卒業生一人一人に水野晴夫校長から卒業証書が手渡されました。続いて、水野校長が「みなさんは未来を切り開く希望です。自らの道を信じて歩んでください」と激励しました。卒業生を代表して細田暁さんが3年間の高校生活を振り返るとともに、先生、在校生や家族に感謝の気持ちを伝えました。

## 歌やリズム運動で成長した姿を見せる
### こどもセンターで幼稚園卒園式

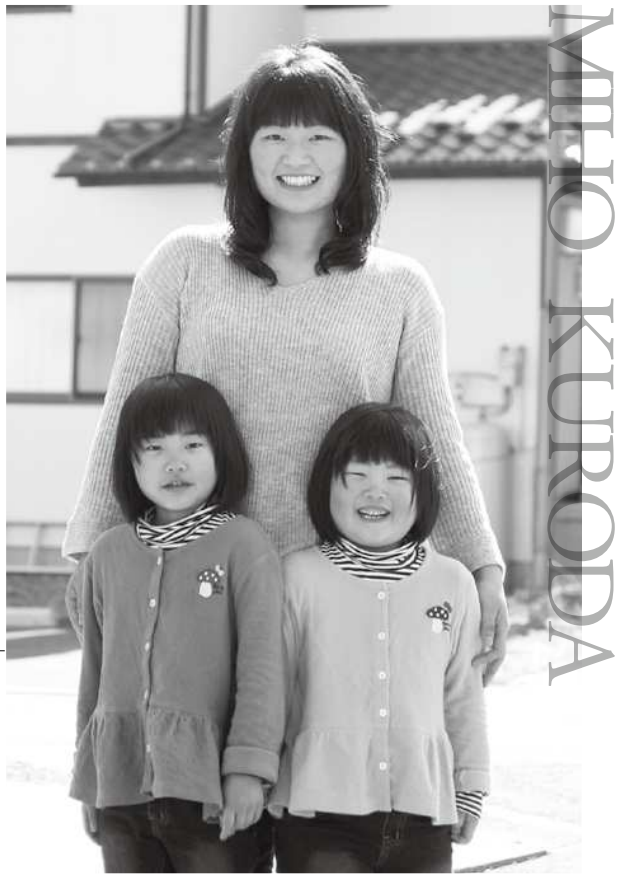
28年度幼稚園卒園式は3月17日、さめがわこどもセンターで行われました。式は、第1部として授与式が行われ、卒園児28人に鈴木令子園長から卒園証書が授与されました。そのあと、鈴木園長があいさつを述べました。続いて行われた第2部では、卒園児たちが縄跳び、竹おどり、歌やリズム運動などを披露。その姿に、保護者は子どもたちの成長を実感し、目を潤ませていました。


卒業証書をしっかり受け取る卒園児

村民【随想】リレー ―― 225

# 黒田美保さん

## 2人の娘たち




**くろだ・みほ**●1983年8月生まれ。さめがわこどもセンターに勤務。趣味は体を動かすこと。モットーは自分のできることを精一杯。赤坂中野字宿ノ入、33歳。

私には6歳と5歳の娘がいます。髪型や服装が同じで、さらに体の大きさもあまり変わらないので、よく双子と間違えられます。

長女はこの春から小学生。ランドセルなどの入学準備が進むにつれ、入学への期待が膨らんでいます。そんな長女は、絵を描くことと工作が大好き。始めると何時間でも集中します。長女が描く絵はカラフルで細かくて、見ていると、楽しい気持ちにさせてくれます。

次女はこの春から幼稚園。憧れの黄色いベレー帽をかぶって幼稚園に行くことを心待ちにしています。次女は人を笑わせることが大好きです。家の外では、あまりそんな姿を見せませんが、私たち家族を笑わせてくれます。度を超えて怒られても、めげずに笑わせようとするひょうきん者です。

娘たちは、けんかもしますが、お互いのことが大好きです。自分の気持ちを伝え合い、ぶつかりながらも、相手の気持ちに少しずつ気づいていくのだと思います。心配事は尽きませんが、娘たちがどんな風に成長していくのかとても楽しみです。そして娘たちと一緒に、私も母親として成長していけたらいいなと思います。■

次号は、高木順一さん(西山字前押野)にバトンタッチ!

### 俳句

頬白の松の大木信夫山　中井　恒峯

泉水をおおいつくさんクレソン増え　北條素人坂

福寿草撮りに来るとうカメラマン　松本　精一

入日さす与一の里の吊し雛　前田　縫子

小雪舞う名所案内芭蕉の句　山本　恵子

雛の日や群青の空友と居る　斎須　信子

咲いていると囁くようにイヌフグリ　鈴木　米子

お手々つないでいつか来た道春寒し　山本五十鈴

### 短歌

ほつほつと庭に福寿草咲き初めて二月の日差し集めて眺し　鈴木イミ子

枯れ草をのぞいてみれば蕗の薹ポケットに入れ散歩楽しむ　須藤　幸子

春立ちて納屋裏の梅の花匂い惜みて今日も過ぐ　佐藤　春枝

# Book 図書の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎ 29-1150

### よるのばけもの

**住野よる著、双葉社**



夜になると、僕は化け物になる。寝ていても、深夜に突然やってくる。ある日、化け物になった僕は、忘れ物をとりに学校へと忍び込んだ。だれもいないと思った夜の教室には、なぜかクラスメイトの矢野が―。

### 一日がしあわせになる朝ごはん

**大野正人著、文響社**



朝が苦手な人の「起きる」をもっと軽やかに、楽しくする。気持ちよく起きた朝から始まる、すてきな一日をたくさんつくる。その手伝いをする一冊。卵料理、パン、ごはん、みそ汁、スープなど、アレンジレシピを紹介。

第３土曜日は 家族一緒に読書の日

# 天文台通信

鮫川天文愛好会だより　vol. 1



2016 年スーパームーン翌日の月。天文台望遠鏡からスマートフォンで撮影

４月号から天文台通信がスタートします。ロマン溢れるさまざまな天体を村民皆さんにご案内できれば幸いです。第1回目は最も身近な天体「月」を取り上げます。人々は月を見上げて昔から神話や物語を想像してきました。月のうさぎやかぐや姫が有名です。20世紀になり人類は月へ行きましたが、まだ多くの謎に包まれています。天文台では、望遠鏡を通して(※)携帯やスマートフォンで月の拡大撮影ができます。皆さんもぜひチャレンジしてください。　(※)デジカメ不可。混雑時を除く。

【観望の案内】団体(５人以上)の場合、事前に申し込むとインストラクターが星空解説をします。　※観望日の１週間前までに申し込んでください。
＜予約方法＞電話で①氏名②住所④電話番号⑤参加人数を伝えてください。
＜予約先＞役場農林商工課☎0247㊾3113

咲き競う福寿草の花我が庭を黄に染め次なる花を待ちつつ
石井　幸子

我が世代終わるかに思うクロリティー侘しく年度の終わりの会を
須藤シツエ

テレビにて梅や桜の花を見て旅した頃を懐かしく憶う
前田喜三子

鳴き交わす鳥の声ののどかなり冬晴れのもと独り歩めば
藤田千代子

あどけなき顔した曾孫の一年生ピカピカランドセル宝物のよう
関根ヨネ子

季過ぎる吾が人生も道半ば友との苦労も宝の山なす
板橋　源良

湧き水を囲みて芽吹くクレソンの淡き緑に春は宿れる
関根キヌ子

北風にまけじとふんばり春を待つ花壇の中の水仙芽吹く
赤坂　和子

年寄りの趣味と云えども巾広く人情の支えに限りなく感謝
矢吹　一二

雪溶けし合間すかさず雪割草ちょろり芽を出す春携えて
北條　平

さめがわ人　No.13
Person

# 梅で富田地区を元気に希望が持てる毎日を

## 青戸孝夫さん

あおと・たかお（73）富田字彦次郎



富田地区の住民が中心となって、平成20年度に活動を開始した「富田地区夢づくり協議会」。この協議会は、富田地区の元気を取り戻すために、活性化計画を策定し、専門部会をつくりました。その中の1つ「特産品開発事業部会」では、観光梅園を作り、その梅を使った特産品を開発して、住民の所得向上と地域経済の活性化を目指す「富田梅千本の里づくり」を計画しました。

当時、副部会長を務めていた青戸孝夫さんは「鮫川村は果樹を育てるのは容易でない地域。でも、梅なら大丈夫かなという感じがあった。家の裏山には、親の代からの梅の木が多くあるし、中沢地区でも梅の木があったから」と振り返ります。

彦次郎地内にある観光梅園には、約２００本の梅の木が植えられており、肥培管理や消毒などを孝夫さんが行っています。「一昨年に初めて収穫ができて、昨年は約１００㎏の梅を収穫できた」と順調に成長している梅の木ですが、すべての状況が良いわけではありません。「部員はみんな高齢になっている。これからいかに継続していくか、採れた梅をどのように加工して商品化していくかが課題。梅の木を植えることが目的ではなく、いかに栽培して加工していくかなんだ。正念場だから、なおさらしっかり取り組まなきゃならない」と力が入ります。

後継者や高齢化、商品化など課題は少なくありませんが、孝夫さんの方向性は変わりません。「当初の目的通り、加工にあたった人が、ある程度の収入を得られて、希望が持てる毎日を過ごせたらいいかな」と軸はぶれません。

「これからは梅の加工技術を習得しながら、梅が売れるようにするにはどうすればいいか、研究、検討をしながらやっていくしかない」とまっすぐ前を向いています。



毎年行われる梅栽培研修会。冬期間の剪定は梅の木を育てる上で大切な作業

若者の広場　No.148

# Young Plaza

## 高木　哲さん

**のどかで星がきれい**



たかぎ・さとし
1995年８月生まれ　21歳
Ｂ型　しし座
趣味は映画鑑賞、バレーボール
赤坂中野字薄ヶ久保

**★休日はどのように過ごしていますか？**

休日は、家で映画を観ることが多いです。アクション系の映画が特に好きです。のんびり過ごすことで、仕事の疲れをとるようにしています。

**★仕事はどんなことをしていますか？**

昨年から、医薬品の原料の品質を管理しています。メーカーから入ってきたものに異常がないか確認する作業です。見落としが許されないので、神経を遣いますが、その分、責任感のある仕事です。

**★鮫川村に住んでいて感じることや好きなところは？**

のどかで、星がきれいだと思います。

**★鮫川村に要望などはありますか？**

冬場、日陰の道路が凍結して危ないことや道が狭いことなどが解消できれば、より安全に通勤できると思います。

■

**５月は、石井智大さん（赤坂西野字酒垂在住）の予定です。**

今月の逸品

# Cooking



## 達者の寄り合い

**26年度県南農林事務所長賞作品**

**■材料（４人分）**

もち米…２カップ　大豆…1/3カップ
青大豆…1/3カップ　古代米…大さじ１
乾燥シソ…小さじ１　酒…1/2カップ
塩…小さじ1/2

**■作り方**

❶もち米、古代米を洗って、ひと晩水につける。
❷❶の水をきり、強火で20分蒸す。
❸酒塩を作り、❷と混ぜ合わせる。
❹大豆は蒸して、青大豆は茹でて塩水につけておく。
❺❸に大豆、青大豆、しそを加えて混ぜる。
❻再び強火で20分蒸しあげる。



**高橋教子さん（51）西山字押野**

**紹介者から一言**

村の宝である食材を使用し、古代米で彩り、酒塩でつやを出し、米と豆の旨みを引き出しました。昔懐かしいシソの香りが食欲をそそります。五感で味わう村の宝物です。

# 情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ！

## ⓘ案内

### 畜犬登録・狂犬病予防注射を行います

29年度畜犬登録および狂犬病予防注射を行います。

**期日**　4月17日㈪～20日㈭の4日間

※実施場所・時間などの詳細は、回覧文書でお知らせします。

**対象**　平成29年4月20日現在で、生後91日以上の犬

**注意**　狂犬病予防注射の集合注射は年1回の実施となりますので、忘れずに受けてください。

問 村地域整備課環境係☎㊾3114

### 献血に協力してください

**実施日**　4月25日㈫

**場所・時間**　▼鮫川機器㈱…10時～正午▼役場前駐車場…14時～17時

**注意**　65歳以上の人は60～64歳の間に献血経験がある人に限ります。

問 村保健センター☎㉙12 31

■献血対象者など

| 献血区分 | 200ミリリットル | 400ミリリットル |
|---|---|---|
| 体　重 | 男性45キログラム以上<br>女性40キログラム以上 | 男女とも<br>50キログラム以上 |
| 年　齢 | 男女とも<br>16歳～69歳 | 男性17歳～69歳<br>女性18歳～69歳 |
| 献血の間隔 | 男女とも<br>4週間後 | 男性12週間後<br>女性16週間後 |

※現在、血液が不足しているので、400ミリリットルの献血に協力してください。

### 銃砲刀剣類は登録が必要です

未登録の銃砲刀剣類は、登録を受けてください。登録、所有者変更、再交付申請などの手続きを怠ると、不法所持になり罰則を受けることがあります。

**登録方法**　①最寄りの警察署に発見届出を提出する②県教育委員会から案内がきたあと、登録審査会で審査を受ける。

**持参物**　審査会には、次のものを持参してください。

▼①発見届をした銃砲刀剣類②銃砲刀剣類発見届出済証③登録申請書④印鑑⑤登録審査手数料⑥委任状（代理人に依頼する場合）

**審査会日程・会場**　▼**刀剣類のみ**…①5月10日㈬・いわき合同庁舎②9月11日㈪・会津若松合同庁舎③11月24日㈮・福島県庁周辺▼**銃砲類・刀剣類**…①7月12日㈬・郡山市労働福祉会館②30年2月7日㈬・郡山市労働福祉会館

問 県教育委員会☎024-521-7787

### 毎月8日は「歯の日」です

防災無線でむし歯予防を呼びかけます。

4月の担当は――

**学校給食センター**
**栄養技師**
**小川美波**さん



■電話番号

鮫川村役場（代表・総務課）
☎　0247-49-3111
FAX 0247-49-2651

災害時対応電話（停電・災害時）
49-3302・49-3303

| | |
|---|---|
| 住民福祉課 | 49-3112 |
| 農林商工課・農業委員会 | 49-3113 |
| 地域整備課 | 49-3114 |
| 議会事務局 | 49-3115 |
| 出納室 | 49-3116 |

【その他の機関】

| | |
|---|---|
| 教育委員会 | 49-3151 |
| 図書館 | 29-1150 |
| 農業者トレーニングセンター | 49-3295 |
| 学校給食センター | 49-2113 |
| こどもセンター（保育園・幼稚園） | 29-1010 |
| 保健センター | 29-1231 |
| 国保診療所 | 49-2028 |
| ほっとはうす・さめがわ | 48-2555 |
| 手･まめ･館 | 49-2556 |
| 山王の里 | 48-2848 |
| ゆうきの郷土 | 49-3474 |

■鮫川村公式ホームページ
http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/

# information

## 山火事に注意しましょう

3月から4月にかけては、空気が非常に乾燥し、山火事が発生しやすくなります。

山に入る場合は、山火事から大切な森林を守るため、火の取り扱いに十分注意するようお願いします。

強風や乾燥注意報が出ている時は、たき火をしないようにしてください。

問村農林商工課☎㊾３１１３

## 福島県動物愛護センターが開所

4月1日より三春町に福島県動物愛護センターが開所します。これにより、これまで県北、県中および県南保健福祉事務所(保健所)で行っていた動物愛護管理業務が動物愛護センターに移ります。

**業務内容** ①犬、猫に関する相談、苦情の受付②放置犬などの捕獲、負傷犬・猫の保護③犬、猫の引き取り④収容犬の返還や犬、猫の譲渡

問福島県動物愛護センター☎０２４－９５３－６４００

## ふるさとの未来へ元気な森林を

森林は、水源や土砂災害の発生防止、美しい景観をつくり、私たちの生活に欠かせないさまざまな働きをしています。

しかし、伐採されない高齢の森林や手入れされていない森林が多くあり、手入れを必要とする森林も見られます。

まとまった森林を対象に現地の確認や森林の手入れで活用できる補助事業として、**①森林整備地域活動支援交付金事業②ふくしま森林再生事業③一般造林事業④森林整備事業(森林環境基金事業)**などがあります。

伐採できる森林は、間伐や皆伐を行い、伐採した木を販売して収益をあげてみましょう。そして、皆伐した森林へ植栽を行い、次の世代へ、ふるさとの未来へ、元気な森林を残しましょう。

問県南農林事務所森林林業部☎㉝２１２１／村農林商工課林業畜産係☎㊾３１１３／東白川郡森林組合☎㉝２１６１

## 野焼きは禁止されています

野焼きとは「ごみを適正な焼却施設を用いずに燃やすこと」をいいます。ドラム缶や適正な設備を持たない小型焼却炉での焼却も野焼きに含まれます。

野焼きは、廃棄物および清掃に関する法律により、一部の例外を除き禁止されており、違反した場合には罰則(5年以下の懲役もしくは1000万以下の罰金またはその併科)があります。

燃やす際に発生する臭いや煙は、周りの迷惑になる上に、ダイオキシン類の発生により、人の健康を害する恐れがありますので、ごみは安易に燃やさず、適正に処分してください。

問棚倉消防署鮫川分署☎㊾２１１９

# 相談

## 法律相談

白河司法書士総合相談センターは、不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見などに関する相談を受け付けます。相談は無料で、秘密は厳守します。

**日時** 4月20日㈭13時～16時

**場所** 須賀川市中央公民館2階「OA研修室」(須賀川市八幡町134番地)

**その他** 事前に予約をしてください。緊急を要するものについては、最寄りの相談員を紹介します。

問福島司法書士総合相談センター☎０１２０－８１－５５３９(平日10時～12時30分、13時30分～16時)

# 募集

## 国家公務員採用試験

人事院は、国家公務員採用総合職試験(院卒者試験・大卒程度試験)および一般職試験(大卒程度試験)を行います。

申し込みはインターネットで行ってください。申込方法や受験資格などの詳細については、人事院ホームページまたは人事院東北事務局に問い合わせてください。

**【総合職試験(院卒者試験・大卒程度試験)】**

**申込受付期間** 3月31日㈮9時～4月10日㈪

**第1次試験日** 4月30日㈰

**【一般職試験(大卒程度試験)】**

**申込受付期間** 4月7日㈮9時～4月19日㈬

**第1次試験日** 6月18日㈰

問人事院東北事務局第2課試験係☎０２２－２２１－２０２２／人事院ホームページhttp://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm

# April 4

㊡＝休日当番医　［公］＝公民館　［図］＝図書館　［保］＝保健センター
［ト］＝農業者トレーニングセンター　［こ］＝こどもセンター

| 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|
| | | | | 4/1 |
| 4<br>◆送迎車運行日<br>（西野・西山地区） | 5<br>◆送迎車運行日<br>（中野・東石地区）<br>●「さぎり荘」定休日<br>●「手まめ館」定休日 | 6<br>◆送迎車運行日<br>（青生野地区）<br>●小・中学校入学式、<br>第１学期始業式 | 7<br>◆送迎車運行日<br>（富田・渡瀬地区） | 8 |
| 11<br>◆送迎車運行日<br>（西野・西山地区）<br>●筋力づくり教室…<br>10:00～15:00[保]<br>●修明鮫川校入学式 | 12<br>◆送迎車運行日<br>（中野・東石地区）<br>●「さぎり荘」定休日 | 13<br>◆送迎車運行日<br>（青生野地区） | 14<br>◆送迎車運行日<br>（富田・渡瀬地区）<br>●筋力づくり教室…<br>10:00～15:00[保] | 15 |
| 18<br>◆送迎車運行日<br>（西野・西山地区）<br>●筋力づくり教室…<br>10:00～15:00[保]<br>●畜犬登録・狂犬病予<br>防注射 | 19<br>◆送迎車運行日<br>（中野・東石地区）<br>●「さぎり荘」定休日<br>●畜犬登録・狂犬病予<br>防注射 | 20<br>◆送迎車運行日<br>（青生野地区）<br>●１歳６カ月児健診<br>●心配ごと相談会…<br>13:00～15:00［公］<br>●畜犬登録・狂犬病予<br>防注射 | 21<br>◆送迎車運行日<br>（富田・渡瀬地区）<br>●畜犬登録・狂犬病予<br>防注射 | 22 |
| 25<br>◆送迎車運行日<br>（西野・西山地区）<br>●筋力づくり教室…<br>10:00～15:00[保]<br>●献血（16㌻参照） | 26<br>◆送迎車運行日<br>（中野・東石地区）<br>●「さぎり荘」定休日<br>●やまぶきの会…<br>10:00～15:00[保] | 27<br>◆送迎車運行日<br>（青生野地区）<br>●筋力づくり教室…<br>10:00～15:00[保] | 28<br>◆送迎車運行日<br>（富田・渡瀬地区） | 29 昭和の日<br>㊡車田病院(塙町)<br>☎43-1019 |
| 2<br>◆送迎車運行日<br>（西野・西山地区） | 3 憲法記念日<br>㊡塙厚生病院(塙町)<br>☎43-1145<br>●図書館休館日<br>●トレセン休館日<br>●「さぎり荘」定休日<br>●ふるさと春まつり | 4 みどりの日<br>㊡木村医院(矢祭町)<br>☎46-3528<br>●図書館休館日<br>●トレセン休館日<br>●ふるさと春まつり | 5 こどもの日<br>㊡あらまちクリニック<br>(棚倉町)☎33-8018<br>●図書館休館日<br>●トレセン休館日<br>●ふるさと春まつり | 6<br>●ふるさと春まつり |

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

## お誕生

2月届け出分・敬称略

お誕生はありませんでした

## おくやみ

2月届け出分・敬称略

| 住所 | 氏名 | 月日 | 年齢 |
|---|---|---|---|
| 戸草 | 芳賀ハツイ | 2. 3 | 80歳 |
| 大竹 | 岡部 光男 | 2. 7 | 93歳 |
| 大竹 | 溝井 信雄 | 2.11 | 91歳 |
| 上 | 高坂 幸男 | 2.10 | 80歳 |
| 中沢 | 坂本 義利 | 2.24 | 92歳 |

## 人の動き

3/1現在・（ ）は前月比

| | | |
|---|---|---|
| 人口 | **3,609** 人 | （－6） |
| 男 | **1,820** 人 | （－5） |
| 女 | **1,789** 人 | （－1） |
| 世帯 | **1,140** 戸 | （－1） |

## 寄付寄贈

2月受理分・敬称略

■**社会福祉事業のために[金員]**…芳賀幸夫（戸草）　岡部憲司（大竹）　高坂浩幸（上）　坂本義男（中沢）　鮫川村老人クラブ連合会（会長・松崎清次）

■**ひだまり荘へ[タオル]**…鮫川村老人クラブ連合会（会長・松崎清次）

■**ひだまり荘へ[紙おむつ]**…岡部憲司（大竹）

※お誕生、おくやみ、寄付・寄贈欄への掲載を希望しない人は、届け出の際に申し出てください。

## 編/集/後/記

■先月号の編集後記で「村について疑問に思っていることを教えてください」と書きましたが、さっそくお手紙をいただきました。ありがとうございます。いただいた疑問については、広報紙を通じてお答えしたいと思います。（西野）

# 暮らしのカレンダー

| 日 | 月 |
|---|---|
| | |
| **2**<br>㊡金澤医院（矢祭町）☎46-2312<br><br>第1日曜日は環境美化の日 | **3**<br>◆送迎車運行日（村内全域）<br>●図書館休館日<br>●トレセン休館日 |
| **9**<br>㊡和田医院（棚倉町）☎33-2012 | **10**<br>◆送迎車運行日（村内全域）<br>●図書館休館日<br>●トレセン休館日<br>●こどもセンター入園式<br>●3～4カ月児健診・お母さんの口腔健康相談 |
| **16**<br>㊡大木医院（棚倉町）☎33-2424 | **17**<br>◆送迎車運行日（村内全域）<br>●図書館休館日<br>●トレセン休館日<br>●畜犬登録・狂犬病予防注射 |
| **23**<br>㊡深谷クリニック（棚倉町）☎33-3223 | **24**<br>◆送迎車運行日（村内全域）<br>●図書館休館日<br>●トレセン休館日 |
| **30**<br>㊡おおひら整形外科クリニック（棚倉町）☎33-9468<br>●春季一斉清掃 | **5/1**<br>◆送迎車運行日（村内全域）<br>●図書館休館日<br>●トレセン休館日<br>●軽自動車税納期限 |

Public Relations SAMEGAWA
4 April 2017
平成29年4月1日発行（毎月1日発行）
第756号（昭和27年9月創刊）
発行／福島県鮫川村　編集／鮫川村役場企画調整課
〒963-8401　福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5

金婚を迎えたご夫婦を紹介



## 半世紀の歩み
Episode_25

## 宗田　豊さん　イネ子さん

赤坂東野字官代／1966(昭和41)年3月結婚

2人は同級生。20歳のときに知人の紹介がきっかけで交際を始めました。「南湖公園に行ったけれど、湖に水がなかったんだ」と笑って当時を振り返ります。「あっという間の50年。楽しく健康で過ごせて何より」と話す2人は、仲むつまじく笑顔が絶えません。その秘訣を尋ねると「隠しごとなく、何でも話すこと」ときっぱり。

長い間、母親の面倒をみてくれたイネ子さんに「新婚旅行で訪れた岳温泉に連れて行ってあげたい」と豊さん。「孫やひ孫の成長を楽しみに、今まで以上にお互いの体を気遣いながら、庭の手入れや野菜作りなど好きなことをしたい」とほほ笑みます。

## こちら村長室

▼東日本大震災と東電原発事故から6年を迎えた3月11日、県主催の追悼復興祈念式がコラッセふくしまを会場に行われました。内堀知事の式辞のあと、杉山県議会議長、遺族代表の言葉がありました。浪江町の川口さんは「自宅は津波で流され、避難生活を重ね、現在は相馬市に落ち着きましたが、両親と故郷で過ごした日々、津波にのみこまれた光景を忘れることはできません。困難な問題はありますが、みんなで力を出し合い、復興に取り組んでいきます」と決意を述べました。▼私は、町村会を代表して閉式の言葉を述べました。「大勢の皆さまにご参列をいただき、無事終了することができました。あれから6年経ったと言いましても、犠牲になられた皆さまへの思いはいつまでも鮮明です。私たちはさらなる安全、安心を追求し、住みよい地域、社会づくりに挑戦し続けますことをお誓いし閉式の言葉といたします」と結びました。これからなお大変なことが続くでしょうが、頑張らねばならないと気持ちを新たにした日となりました。

大樂勝弘